

市民等への情報発信と連携

町内会などのまちづくりに関わるさまざまな主体や、地域貢献に意欲のある大学・企業などとの連携を強化する。また、まちの魅力を戦略的に発信することで、市外の府中ファンを増やすとともにリレーションを構築します。

市長懇談会「いきいきトーク」

町内会との「輪い和い座談会」の開催

企業・大学との包括連携の推進

魅力発信の強化

クラウドファンディングの活用

まちづくりの主役は市民の皆さんであり、皆さんとの対話は必要不可欠です。町内会との「輪い和い座談会」、市長懇談会「いきいきトーク」を引き続き開催し、市政に対するご意見を直接お聞きする場を作ります。まちづくりの思いを行政に安心して託していただけるよう、信頼関係の構築に継続して取り組んでいきます。**町**内会をはじめとしたまちづくりを担うさまざまな主体と連携していきます。地域貢献に意欲のある民間企業、大学などとの連携関係を構築します。

クラウドファンディングや企業版ふるさと納税など、新しいツールを積極的かつ効果的に活用し、府中市の魅力を市内外へ発信していきます。

注目するキーワード

市民等との対話・リレーション

ICT技術を地域の課題解決につなげる

5Gを睨んだ最新の高速通信網の整備、市役所のICT化、産業分野・市民生活分野でのICT化の可能性や導入支援など、Society5.0やDX（デジタルトランスフォーメーション）を見据え、国・県と連携し、さまざまな分野での未来技術の導入を推進します。

注目するキーワード

ICT都市ふちゅうの実現

光ケーブルの整備促進とローカル5Gの実現検討

9,000万円

市内全域をカバーする幹線とその周辺に光ケーブルを整備し、5Gの早期市内全域化に向けた検討とともに、民間企業と連携した社会実装実験やICTを活用した地域課題解決の検討を進めます。

キャッシュレス化

32万円

市税などの納付方法の一つとして、スマホ決済アプリを利用したスマホ決済収納を導入し、キャッシュレス化を推進します。

マイナンバーカードの普及促進（住民票等のコンビニ交付）

2,211万円

マイナンバーカードを利用してコンビニエンスストアで、いつでも住民票などの証明書の受け取りができる環境を整備します。

IoT実装計画による地域課題の解決

6,060万円

これまで取組が進まなかった行政や地域の課題解決へのIoTの導入を推進し、将来的には、さらに深化しAI・ロボティクスなどを使いこなすスマート自治体へ転換するファーストステップとし、地域における経済発展と地域課題の両面を解決でき、将来にわたり持続可能で質の高い行政サービスを提供できるICT都市ふちゅうを目指します。具体的には、庁内ICT化の推進（庁内Wi-Fi、RPA導入、FAQ作成）、官民連携プラットフォームを見据えたオープンデータの推進などがあります。

注目するキーワード

安全・安心な暮らしづくり

災害に強いまちづくり & 安心できる暮らし

情報収集・情報処理・情報発信など災害対策本部機能の強化や避難所の環境改善

5,134万円

災害時におけるや被害の全体把握の迅速化、的確化を実現するため、広島県との連携を強化し、災害対策本部の機能強化を図ります。また、避難所・避難場所の環境を改善します。

平成30年7月豪雨災害まで遡及した農地などの復旧支援

300万円

豪雨災害などにより被害を受けた農地・農業用施設の復旧を加速化するため、生産維持や経営の安定を目的とした補助金を交付します。

上下地域における包括ケア拠点の整備

ゼロ予算

上下地域において、子育て、介護、障害など複雑化した地域の課題を包括的に受け止める総合的な支援体制づくりを目指します。さらに、地域住民が集う機能の整備により地域の賑わいづくりを支援するとともに、住み慣れた地域でできるだけ長く生活が送れるよう、在宅生活の支援体制づくりを推進します。

可燃ごみ広域処理にかかる中継施設の整備

4億681万円

令和6年度から福山市が整備する次期ごみ処理施設に可燃ごみを運搬して処理を始めるにあたり、市内の可燃ごみの破碎・圧縮処理を行って、大型車両に積み替えるための中継施設を整備します。

安全安心な暮らしを守る

平成30年7月豪雨災害からの復旧復興や強靱化に全力で取り組みます。また、災害対策本部の機能強化や情報伝達手段の拡充により災害対応力を高める。さらに、「自らの命は自ら守る」という理念を普遍化させ、有事の際の被害を最小限にとどめる有効な対策を講じることで、地域防災力を向上させる。

多様性を認め合い誰一人取り残さない、地域共生に根差した行政サービスを実現する取り組みをスタートさせる。

人口減少に対応した公共施設などの最適化を図ります。

地域防災リーダーの育成・スキルアップ

730万円

自助・共助を担う自主防災組織の組織化と活動の支援を行う。また、地域で活躍する防災士・防災リーダーの育成・スキルアップを促します。

危険ブロック塀対策などの地震に強いまちづくりの推進

8,925万円

地震対策として、ブロック塀や地震発生時に道路を塞ぐ可能性がある箇所への対策など市全体が地震に強いまちとなる対策を進めます。

地域の連携体制ネットワークづくり

5,661万円

地域と関係機関と連携しながら、地域課題の解決法を提案できるコミュニティソーシャルワーカーを配置するなど地域の連携体制を構築します。

市民病院のあり方検討

ゼロ予算

市民病院の将来像、医療連携の方向性など具体的方針をまとめ、合意形成を行います。

下水道や浄化槽による汚水処理施設整備の加速化

3億2,663万円

公共下水道事業の加速化と合併処理浄化槽の促進を組み合わせることにより、便所・生活雑排水の未処理区域の解消を目指します。